男女共同参画の推進に関する事業の進捗状況評価シート

基本目標1【男女共同参画社会の実現と多様性の尊重に向けた意識づくり】 1-1 男女共同参画に関する教育・啓発や意識の醸成 1-1-① 男女共同参画に関する教育・啓発の推進

1-1-① 男	女共同参画に関する教	育・啓発の推進 ニューニーニーニーニーニーニー				
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	実施状況	評価 課題・今後の方針	担当課
男女共同 参画に関す る講座や啓 進	男女共同参画の推進 に資する市民講座の 開催	男女共同参画についての学習機会を提供し、地域での男女共同参画を進める。 男女共同参画の専門的な講座は埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)で開催しているため、市では、親しみやすいテーマの講座を開催する。				人権推進課
	男性に向けた男女共 同参画の情報発信	講座や広報紙等を通じて、男性にとっての男女共同 参画についての啓発を行う。				人権推進 課 生涯学習 課
	男女共同参画に関する法令、条例の周知	さまざまな機会を通じて、男女共同参画に関する法令、条例の周知を図る。				人権推進課
	男女共同参画コーナーの充実・利用促進	男女共同参画推進拠点施設の充実及び利用促進を図る。				人権推進 課
	男女共同参画の推進 に資する啓発展の開 催	男女共同参画社会の重要性を啓発するため、パネル 展を開催する。				人権推進課
	市の刊行物等における男女共同参画の視点の徹底	市から発信する情報について、男女共同参画に配慮したものにするため、職員の意識啓発を行う。				人権推進 課 関係各課
広報紙・ ホームペー ジ等による	男女共同参画情報紙の発行	男女共同参画社会実現にむけて、男女共同参画の推進をあらゆる分野で進める必要性について、市民の理解と意識啓発を図るために啓発情報紙を発行する。A4版のものを年1回発行し、全戸配布。編集を行う編集委員については公募する。				人権推進課
男女共関をある広報活動の推進	広報紙やホームペー ジを利用した意識啓 発	男女共同参画社会の実現の重要性を周知するため、 啓発と情報提供を進める。必要に応じて男女共同参 画社会に関する情報及び啓発記事を広報やホーム ページに掲載する。				人権推進課
-	広報紙やホームペー ジを通じた家庭教育 情報の提供	人権尊重の高揚と男女共同参画社会実現の重要性 を周知するため、啓発と情報提供を進める。性による 差別は、基本的人権を侵害するものであり、人権尊 重意識を社会に浸透させることが重要であることを 周知する。また、男女共同参画社会実現に向け、広く 市民に意識啓発を進める。				生涯学習課
事業所等に 向けた男女 共同参画 意識の高揚	男女共同参画の推進 等に取り組む事業所 認証制度の運用・周知 【新規】	男女共同参画の推進に取り組む意識を高めるため、 男女共同参画の推進に取り組む事業所を認証する 制度を運用及び周知する。				人権推進課

1-1-②男女共同参画の視点に立った教育・保育の推進

	文共同参画の視点に立っ -						
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
	保育所等における男 女平等意識の形成【新 規】	ジェンダーバイアスを次世代に引き継がないよう、男女の役割に関する固定的な観念やそれに基づく差別、偏見、行動等のない保育を実施するため、保育に携わる側である保育士等がこれらの対応を学ぶことを目的として、園内学習や研修会等へ参加する。					保育課
男女共同 参画の視点 に立った教 育・保育の 推進	男女平等の視点を取 り入れた学校教育・保 育の推進	男女混合名簿や呼名時の順番で男女分けを行わないことなどを通して、男女の性別による役割分担にとらわれない考え方を身につけることにより、男女共同参画社会の基盤づくりを進める。					保育課 学校教育 課
	男女平等教育の推進	人権に対する正しい知識理解をもとに、男女平等の 意識の浸透を図り、小中学校段階における男女共同 参画社会の基礎づくりを推進する。人権に対する正 しい知識理解をもとに、男女平等の意識の浸透を図 り、男女が互いに尊重し合い、差別のない社会の構 築を目指す。					学校教育課
	教育相談の充実	電話や面接による教育相談を充実させ、教育、人権、 育児等についての保護者や児童・生徒の悩み解消を 支援する。					学校教育課
保護者や教	教職員研修の充実	男女共同参画の問題を人権問題としてとらえ、教職 員の意識啓発と資質の向上を図る。					学校教育 課
職員等への啓発活動	保護者への啓発の充 実	学校・保育所での男女共同参画推進教育を通して保 護者への啓発を図る。					保育課 学校教育 課
性別に基づ く無意識の 思い込みに とらわれな いキャリア 教育の推進	進路指導の充実	いわゆる「出口指導」としての進学・就職指導から脱却し、個に応じた進路指導を充実することによって、社会的・文化的な固定観念にとらわれない生き方について考える態度を身につけさせる。男女の性別によって進路が制限されたりすることのないよう、個に応じた生き方指導として進路指導を充実させ、男女共同参画社会の基盤づくりを進める。					学校教育課
国際的な視点を持った	国際理解教育の推進	学校において、各教科等の時間をとおして日本及び 諸外国の文化・伝統等について深い理解をもち、国 際社会において信頼され、世界平和と発展に貢献す るような児童・生徒を育成する。					学校教育課
男女共同	男女共同参画に関す る世界の動向につい ての情報発信【新規】	世界における社会の発達や成熟に伴う男女共同参画 の取組及び価値観等の変化や現状について、市民に 向けて情報発信を行い、子どもをはじめとする市民 に男女共同参画の意識向上を働きかける。					人権推進課

1-2 多様性の尊重の推進 1-2-① 性の多様性に対する理解の促進

1-2-0	上の多体性に刈りる理解	じた進					
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
LGBTQ (性的マイ ノリティ)・	LGBTQ(性的マイノ リティ)への理解を深 める情報発信	LGBTQへの理解を普及するため、広報紙やホームページ等を通じた普及に取り組む。					人権推進課
性の多様性	LGBTQ(性的マイノ リティ)の推進等に取 り組む事業所認証制 度の運用・周知【新規】	LGBTQ(性的マイノリティ)の推進等に取り組む市 内事業所を市が認証するとともに、その取組内容を 市ホームページ等で発信することにより、市民や市内 事業所の性の多様性に対する理解を促進する。					人権推進課
シップ宣誓	北本市パートナーシップ宣誓制度の運用と 周知【新規】	令和2年度に施行した北本市パートナーシップ宣誓制度の運用方法を再検討するとともに、制度について周知することで、市民の性の多様性に対する理解を促進する。					人権推進 課 関係各課

基本目標2【男女がともに活躍できる環境づくり】 2-1 政策・意思決定の場における女性の活躍促進 2-1-① 市政や地域活動における女性の参画促進

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
審議会・委員会等委員への女性	審議会・委員会等委員への女性の登用推進	政策、方針決定過程への女性の参画を推進するため、毎年、審議会、委員会等の女性の割合について 調査を実施し、その割合を高めるよう努める。					人権推進 課 関係各課
	男女の偏りのない審 議会運営の推進	政策、方針決定過程で男女双方の視点から審議する ことによってあらゆる角度からの意見等を反映する。					人権推進 課 関係各課
ダー的役割	自治会活動における リーダー的役割への 女性の参画促進	住民と身近な存在である自治会は、より地域の実情に即した活動が求められている。地域の活動においては、女性の参加が見られるものの、各自治会長に女性は少なく、地域活動に女性が積極的に参加できるよう運営の支援を行う。					くらし安全 課

2-2 ワーク・ライフ・バランスの実現 2-2-① 男女がともに働きやすい職場環境の整備

推進項目	男女がともに働きやすい 事業名	戦物境境の発信 事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
労働者・事業主に向け	各種法律・制度等の周 知	男女雇用機会均等法等、法や制度の周知を行い、労働の場での男女共同参画を進める。					産業観光課
	北本地区埼玉県労働セミナーの充実	労使を取り巻く労働問題や社会情勢、法・制度等について、正しい理解と認識を得るためにセミナーを実施する。男女雇用機会均等法、労働基準法、育児介護休業法などの法・制度の周知と事業者へ啓発を行うことで、女性も働きやすい環境を整備し、労働の場での男女共同参画を進める。					産業観光課
た各種情報提供や周知	男性の育児休業・介護 休業の取得促進	男性の育児休業・介護休業の取得促進のため、制度 の周知を図る。					産業観光課
	両立支援制度の周知	労働講座や啓発資料の配布などを通じて、事業主に 対して仕事と家庭の両立支援制度の周知を行う。					産業観光課
	経営者、管理職を対 象とした研修会の実施	経営者や管理職を対象に、育児・介護休業の取得促進等、従業員が働きやすい職場環境の促進に向けた研修会を実施する。					産業観光課
各種ハラス メントの防 止	庁内における各種ハラ スメント防止に向けた 啓発	セクシュアル・ハラスメント等を防止するための意識 啓発を図り、性別による不利益を受けることなく、職 員が働きやすい環境整備を支援する。					総務課 全課
	労働者・事業主に対す る各種ハラスメント防 止に向けた啓発	セクシュアル・ハラスメント等を防止するための意識 啓発を図り、性別による不利益を受けることなく、労 働者が働きやすい環境整備を支援する。					産業観光課
多様な働き 方の普及啓 発	市民や市内事業者に 対する多様な働き方に 関する情報発信【新 規】	国や県の政策や制度改正等の情報収集を行い、情報コーナーへのチラシ配架やホームページ等を通じて、周知を図る。					産業観光課

2-2-② 子育て支援・介護サービスの充実

<u>2-2-(2) -</u>	子育て支援・介護サービ	人の允実					
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
地域で支え る子育て環	保育所の整備	両親の就労等により保育に欠ける児童に、子どもの成長に望ましい保育を実施する。女性の社会参加、核家族化等により、児童の置かれている家庭環境が変化し、保育ニーズが多様化している。就労形態に合わせた保育サービスの提供と保育所の整備充実を図り、女性の社会参画を支援する。					保育課
	延長保育、乳児保育、 一時保育の充実	両親の就労等により保育に欠ける児童に、子どもの成長に望ましい保育を実施する。女性の社会参加、核家族化等により、児童の置かれている家庭環境が変化し、保育ニーズが多様化している。就労形態に合わせた保育サービスの提供と保育所の整備充実を図り、女性の社会参画を支援する。					保育課
境の充実	病児、病後児保育の 充実	病気治癒後、保育所での保育が困難な児童に対する 保育を実施する。					保育課
	駅前保育ステーション の充実	駅を利用する保護者の利便性に配慮した育児支援を 行う。					保育課
	ファミリー・サポート・ センターの充実	市民の相互協力により、地域での子育て支援を行う。 子育て支援の充実を図り、保護者の就労及び家庭生 活を支援する。					子育て支 援課
	学童保育の充実	小学校就学児童のうち、保護者が就労等により昼間 家庭にいない児童の健全な育成を図る。					子育て支 援課
地域で支え る介護サー ビスの充実	地域包括支援センターの利用促進	高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で生活を継続していけるよう、平成18年4月1日に、地域包括ケアの中核機関として介護保険法に基づき創設された地域包括支援センター(4箇所設置)の利用促進を図るため、市民等に周知を行う。					高齢介護課
	介護保険制度につい ての出前講座の開催	介護保険制度の趣旨普及・啓発を図る。					高齢介護 課

2-2-③ 男性の子育て・介護参加への促進

推進項目	男性の子育で・介護参加 事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
	マタニティセミナーへ の家族の参加促進	安心・安全な妊娠期間を過ごすとともに、出産後の育 児について家族間で協力し合えるよう促す。					健康づくり 課
	父親向けの子育て参 加パンフレットの配布	父親の育児への積極的な参画の推進のため、子育て ガイドを配布する。					健康づくり課
	子育て応援ガイドブッ クの配布	子育てに関する情報提供を行う。					子育て支 援課
田林のマ本	男性の学校行事等への参画促進	父親も進んで児童・生徒の教育に関わりを持ち、授 業参観等の学校行事への積極的な参加を働きかけ るよう、学校を指導する。					学校教育 課
男性の子育て参加への促進	保育所親支援事業の 充実	子どもの育ちや子どもの関わりを学び、親としての自 覚と自信を高め、家庭での養育力向上を図るため、 保護者の保育参加を進める。					保育課
	PTA家庭教育学級の 充実	市民一人一人が生きがいを持ち、社会の変化に主体的に適応し、豊かな充実した人生を過ごすために、社会・地域・健康・趣味などの身近な問題について学習する機会を提供し、合わせて地域づくりへの男女共同参画を推進する。					生涯学習課
	幼稚園家庭教育学級 の充実	学習機会を提供し、保護者相互の連携や協力を通じて、家庭教育の充実を図る。					生涯学習課
男性の介護 参加への促 進	介護への男性の参画 促進のための啓発	女性に偏りがちな介護の意識から、男女が共に担う 介護への転換を図る。					高齢介護課
	介護者の集いの開催	要介護状態にある方を介護している家族等に対し て、交流会や教室等を開催し、少しでも精神的負担 の軽減を図れるよう支援する。					高齢介護課

2-3 女性のチャレンジ支援 2-3-① 女性の就業・起業への支援

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
女性の就業 や起業に対 する支援	女性活躍に関する情報提供	女性の再就職や起業のための情報提供や多様な働き方についての啓発を行う。					人権推進課
	接 が が が が が が が が が が が が が	商工会と連携した相談体制により支援を行うととも に、起業に関する支援制度や講座、相談窓口等につ いての情報提供を行い、起業をめざす女性を支援す る。また、女性の再就職についての講座の情報や相 談窓口の情報提供を行う。					産業観光課
	無料職業紹介所の充 実	地域で就職したい方を対象に希望と能力に応じた職 業に速やかに就くことができるよう、きめ細やかな相 談を実施する。					産業観光課
	内職相談の充実	内職に関する求人情報の提供を始め、工賃やトラブル、苦情などの相談を実施する。					産業観光 課

2-3-② 経済分野における女性の活躍推進に向けた支援

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
経済分野に おける女性 の活躍に関 する情報発 信	女性の多様な活躍に向けた情報発信	起業、経営をはじめとする経済分野における女性の 参画の重要性を情報紙やホームページ等を通じて啓 発し、女性の経済分野への参画を促進する。					人権推進課
農商工・自 営業・小規 模事業所に	農業に従事する女性 への支援	多様化する労働形態に対応し、働く意欲のある女性が、家庭や地域での生活を大切にしながら働き続けられるような環境づくりを進める。					産業観光課
向けた男女 共同参画の 啓発	本工力兴兴体 (大兴市	多様化する労働形態に対応し、働く意欲のある女性が、家庭や地域での生活を大切にしながら働き続けられるような環境づくりを進める。					産業観光課

基本目標3 あらゆる暴力の根絶 3-1 暴力根絶のための意識啓発 3-1-① 意識啓発・広報の強化

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
向けた意識 啓発・広報 の充実	DVを防止するための 情報発信・啓発活動	シンフォニーや広報紙、パネル展などで、女性に対する暴力防止の啓発を進める。また、デートDVについて啓発事業を検討する。					人権推進課
	なくす運動の推進【新	女性に対する暴力をなくす運動を推進することで、 DVは人権侵害であり、解決すべき問題であるという 認識を一人一人が持ているよう啓発を図る。					人権推進課
若年層に向 けた広報・ 啓発の充実 【新規】	デートDV・性被害の 防止に向けた若年層 への広報・啓発【新規】	中高生を始めるとする若年層に向けて、デートDVや 性被害に関する広報や啓発活動を行い、これらの防 止を図る。					人権推進 課 学校教育 課

3-1-② 地域における暴力防止対策の推進

<u> </u>	D-9(10071) D-3(7) 1/1	NO. 21EVC					
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
地域における暴力防止対策の推進	自治会、市民団体等への情報発信	自治会、農業委員会、商工会、人権擁護委員、民生 委員・児童委員、老人クラブなどの市内の団体や市内 事業所などに向けて、暴力防止の啓発を行い、暴力 を許さないという意識の浸透を図る。					人権推進 課 関係各課

3-2 相談体制の充実 <u>3-2-①相談体制の充実</u>

<u> </u>	<u> </u>						
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
相談窓口の 充実と関係 機関の連携	庁内各課と連携した DV相談の実施	DV被害者が適切な相談を受けることができるよう、 庁内各課及び関係機関との連携を図る。					人権推進 課 関係各課
		さまざまな機会を通じて、相談窓口の周知を行うことで、早期の相談を促し、暴力被害が長期化し被害者が困難な状況に陥ることを防止する。					人権推進 課 関係各課
	家庭児童相談の充実	子育てに悩む両親の育児不安を解消するための相談を充実させる。家庭における児童の福祉について、市民の相談に応じ、望ましい子育てについて助言、指導を行う。					子育て支 援課
	教育相談の充実	電話や面接による教育相談を充実させ、教育、人権、 育児等についての保護者や児童・生徒の悩み解消を 支援する。					学校教育課
	女性相談の実施	専門の女性相談員による相談を行う。また、必要に応 じて専門機関を紹介する。					人権推進 課
相談しやすい体制の整	各種相談の実施	市民が抱える様々な問題に対して、適切な助言を行う。					市民課
	相談員の相談技術向 上	相談員や相談担当職員を研修に派遣し、最新の情報に基づいた適切な相談を実施する。					人権推進 課 市民課
	男性被害者に向けた 相談機会の拡充	男性のDV被害者が相談を利用しやすいよう、男性 専用の利用時間帯や窓口、電話相談の設置など、検 討を行う。					人権推進課

3-3 暴力被害者の保護・支援 3-3-①被害者の安全確保・緊急避難体制の確保

推進項目	害者の安全確保・緊急返 事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
	暴力被害者の緊急時 安全確保と対応	警察署及び緊急一時保護施設との連携を図り、被害 者の安全を確保する。					人権推進課
	暴力被害者の緊急時 安全確保と対応	緊急一時保護等の被害者に対して、生活保護制度の 適切な運用を図る。					共生福祉課
	暴力被害者の緊急時 安全確保と対応	DV被害者が同伴する子どもの安全の確保について、関係機関と連携を図り、適切に対応する。					子育て支 援課
暴力被害 者の緊急時 安全確保と 対応	被害者の子どもに関する安全の確保	DV被害者が同伴する子どもの安全の確保について、関係機関と連携を図り、適切に対応する。					学校教育課
	DV対策連携会議の 開催	DV被害者の保護及び被害者の自立に向けての支援 を円滑に行うことができるよう、庁内各課の連携を図 る。					人権推進 課 関係各課
	要保護児童対策地域 協議会の充実	要保護児童の適切な保護を図るため、児童福祉法第 25条の2第1項に規定する要保護児童対策地域協議 会を設置する。					子育で支 援課

資料2−1

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
hhd + /* 0	きに関する支援	DV被害者の、市役所での諸手続きが安全かつ迅速 に行えるよう窓口に同行し支援する。					人権推進 課
被害者等の届出手続きに関する支援	か中老笠の見山毛娃	DV被害者の諸手続きを安全かつ迅速に行う。					市民課 子育て支 援課 学校教育 課

3-3-②被害者の自立支援

3-3-②被害者の自立支援									
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課		
	被害者の自立に関する支援の充実	DV被害者の自立に向けて、関係機関との連携を図り、必要に応じて同行支援を行い、被害者の早期の自立を目指す。					人権推進課		
	被害者の自立に関す る支援の充実	DV被害者の自立に向けて、届出手続きを適切に行う。					市民課		
被害者の自	被害者の自立に関す る支援の充実	DV被害者の自立に向けて、生活保護制度の適切な 運用を図る。					共生福祉 課		
被害者の自立に関する支援の充実	被害者の自立に関す る支援の充実	手当の申請等の手続きを適切に行う。また、必要に応じてDV被害者が同伴する子どもの相談を行う。					子育て支 援課		
	被害者の自立に関す る支援の充実	保育所入所の相談、手続き等を適切に行う。					保育課		
	被害者の自立に関する支援の充実	被害者が同伴する児童の就学等に速やかに対応するとともに、児童に対し学校と連携して適切な心のケアを行う。また、転校先や居住地等の情報の適切な管理を行い学校において安全確保に努める。					学校教育課		

基本目標4 安心・安全に暮らせる環境づくり 4-1 防災・防犯分野における男女共同参画の推進 4-1-① 男女共同参画の視点に立った防災・防犯体制の充実

4-1-(1) 男	男女共同参画の視点に立	<u> てった防災・防犯体制の充実</u>					
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
組織や消防団活動等に	自主防災組織や消防 団等への女性の参画 促進	地域防災組織の結成と育成を図る。また、自主防災 組織に対し、防災対策における男女のニーズの違い や女性・乳幼児・高齢者等への配慮の必要性など、男 女共同参画の視点の必要性について啓発に努める。					くらし安全 課
おける男女共同参画の推進	防災分野における女 性リーダーの育成【新 規】	防災対策、避難所運営及び被災地対応等において女性の視点を取り入れることの重要性や、各場面における女性の活動方法等を周知することで、防災分野における男女ともに参画することを推進する。					くらし安全 課
男女共同 参画の視点 に立った避	避難所運営等への女 性の参画促進	災害対策及び復興対応において、女性のニーズを反映した対策を進めるため、男女共同参画の視点から 検討を行う。					くらし安全課
難所運営の促進	男女共同参画の視点 に立った避難所づくり 【新規】	更衣室やトイレ、物干し場など、男女双方の視点に 立った避難所の設営や防犯対策を行う。					くらし安全 課
参画の視点に立った防		地域防犯推進委員、自主防犯組織等の地域防犯組 織の活動支援を行うとともに、犯罪の起こりにくい環 境整備を進める。また、未然防止への周知を図る。					くらし安全 課
犯体制の整備	防犯意識の高揚に向 けた啓発	警察や防犯協会と連携し、防犯指導や啓発活動を進め、防犯意識の高揚を図る。					くらし安全課

4-1-② 防災分野の政策決定過程への女性の参画促進

	1767121-17670000	E VALVEDIRE					
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
る女貝云守	議会等への女性の参	防災分野における女性の政策決定過程への参加を拡大するため、協議会・審議会等への女性の参画を促進する。					くらし安全 課

4-2 健康で安心して暮らせる環境整備 4-2-① 誰もが安心して暮らし続けるための支援

	性もか安心して春らし紀 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		中华社画	事業の中族化の	=π/ ≖	調節 会然の士科	担当課
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担ヨ誄
	ひとり親家庭等医療 費支給事業	ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を支給すること により、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援 し、もってひとり親家庭等の福祉の増進を図る。					子育て支 援課
	児童扶養手当支給事 業	ひとり親家庭等の児童の心身の健やかな成長に寄与 するため、手当を支給し福祉の増進を図る。					子育て支 援課
	ひとり親家庭等日常 生活支援事業	ひとり親家庭及び寡婦が、修学等の自立を促進する ために必要な事由や疾病などの事由により生活援助 等が必要な場合、又は生活環境等の激変により、日 常生活を営むのに支障が生じている場合に、その生 活を支援するヘルパーを派遣して、ひとり親家庭等の 生活の安定及び福祉の増進を図る。					子育で支 援課
ひとり親家 庭等への支援	母子生活支援施設へ の入所措置	配偶者のない女子等及びその者の養育すべき児童を入所させて、これらの者を保護する。母子生活支援施設では居室を提供するほか、生活上の心配事や仕事の事、子どもの教育の事等の問題解決の相談を行う。					子育て支 援課
	ひとり親家庭高等職 業訓練促進給付金等 事業	ひとり親家庭の親の就業に有利な資格の取得を促進 するため、修学期間の一定期間等について、高等職 業訓練促進費等を支給する。					子育て支 援課
	小中学校における要 保護・準要保護家庭に 対する補助事業	ひとり親家庭の親が安心して子どもを育てることができるよう、また経済的な理由で就学の機会が失われることのないように、学校教育に必要な経済的な援助を行う。ひとり親家庭に対する経済的な支援を行うことにより、安心して生活できる環境を作り、併せて女性が働き続けることのできる環境作りを推進する。					学校教育課

資料2-1

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
高齢者への 地域生活の 支援	催	要介護状態になることを予防することにより、健康な 高齢者を増加させるとともに、介護保険制度の運営 を円滑にする。介護予防事業や啓発活動等を行う。					高齢介護課
	啓発パンフレットの作 成・配布	介護保険制度の趣旨普及・啓発を図る。					高齢介護 課
	介護保険制度につい ての出前講座の開催	介護保険制度の趣旨普及・啓発を図る。					高齢介護 課
障がいのある人への地域生活の支援	障害者相談支援事業 の実施	障がい者や介護者、家族等からの相談に応えたり、 サービスの利用援助や権利擁護のための必要な支援を行うことにより、自立した生活の促進を図る。					障がい福 祉課
がある方へ	生活困窮者自立支援 制度を活用した支援 の推進【新規】	生活困窮者自立支援制度を活用により、生活困窮者 に対する包括的な支援を通じ、男女それぞれの事情 に応じた自立の促進を図る。					共生福祉課

4-2-② 互いの性と生命を尊重する意識づくり

<u>4-2-2) 1</u>	互いの性と生命を尊重す	る意識づくり					
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
ティブ・ヘル ス/ライツ の意識啓発	リプロダクティブ・ヘル ス/ライツに関する情 報発信	様々な機会を活用して啓発を行い、女性の人権侵害 についての意識を高め、男女共同参画社会の重要性 を啓発する。					人権推進課
	リプロダクティブ・ヘル ス/ライツに関する啓 発	女性が自らの性や健康についての自己決定権を持つことができるよう、普及・啓発活動を行う。					健康づくり課
		各学校における保健体育・理科・特別活動等の学習 指導を通して性に関する指導の充実を図り、性に関 する正しい知識を身につけ、男女が互いに尊重しあ う態度を育成する。					学校教育課
性差に応じた特有の疾病予防と健康でする。 東づくりへの支援	成人健康講座・健康 相談の実施【新規】	健康増進教室への参加費用を助成することにより、 運動習慣の動機付けを行う。また、希望者には、生活 習慣病予防を目的とした健康相談を実施する。					健康づくり課
	乳がん・子宮がん検診 等、女性を対象とした 検診の実施と受診勧 奨	女性特有のがんなどについて啓発を行うと共に、積極的に検診の受診勧奨することにより、受診率の向上を図る。					健康づくり課
	前立腺がん検診等、 男性を対象とした検診 の実施と受診勧奨	男性が罹患しやすいがんに関する啓発を行うと共 に、積極的に健診の受診勧奨することにより、受診率 の向上を図る。					健康づくり課

基本目標5【男女共同参画の推進体制の強化】 5-1 計画の総合的な推進体制の充実 5-1-①庁内における男女共同参画の推進

2-1-(1)(1)	内における男女共同参画	1の推進					
推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
施策の立案 や決定の過程における 男女共同 参画の推進	女性職員の管理職へ の登用	行政組織の中での男女共同参画を推進するため、性 別に関わりなく管理職への登用が進むように推進す る。					総務課
	性別にとらわれない職 員配置の推進	女性のみ男性のみといった、慣例的な職員配置を見直し、個人の能力・適性に応じた職員配置を行う。また、職員の採用にあたっても、性別にとらわれない職員採用を行う。					総務課関係各課
	女性職員の研修機会 の拡大	女性の研修機会を拡大し、女性の人材育成を行う。					総務課 関係各課
女性の研修機会の拡大	職員の能力開発の支援	女性が意思決定部門や政策決定部門へ参画できるよう、特に政策形成能力の養成に重点を置いた各種研修に参加できるような体制作りを行い、管理職としての能力開発及び意識改革を図る。					総務課関係各課
	女性管理職による意 見交換会の開催【新 規】	女性の管理職登用拡大やキャリア形成等について、 その方策等を見出し推進するため、女性管理職によ る意見交換会を開催する。					人権推進課
職員のワーク・ライフ・ グ・ライフ・ バランスの 実現	男性職員の育児休業・ 介護休業の取得促進	男性の育児休業・介護休業の取得促進のため、制度 の周知を図る。					総務課
	働きやすい勤務制度 の導入による職場環 境の整備	子育て職員支援研修や、男性のための育児休業取得 支援研修等を実施し、子育て等をしながら活躍でき る職場風土を醸成する。					総務課

5-1-②庁内推准体制の充実

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
庁内推進	庁内推進体制の充実	男女共同参画の推進は、総合行政という視点から推進する必要があり、横断的な組織での調整をすることで、全庁的に取り組みを進める。					人権推進課
体制の充実	職員研修の玄宝	市職員が、男女共同参画の視点を持って業務にあたることができるよう研修を実施する。					総務課 人権推進 課

5-1-③計画の進行管理

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
PDCAサイ クルに基づ		計画の推進や市の男女共同参画推進施策について、 審議する。					人権推進 課
く計画の進 行管理	男女共同参画の推進 に関する年次報告書 の作成・公表	事業の進捗状況を公表する。					人権推進課

5-1-④国・県・市民・団体・事業者等との協働

推進項目	事業名	事業の目的・内容	実施計画	事業の実施状況	評価	課題・今後の方針	担当課
多様な主体 との協力 る男画制強 化 化	市民・市内事業者等へ の男女共同参画に関 する情報提供	男女共同参画に関する情報を提供する。					人権推進課
	国・県との連携	国・県との連携を深める。					人権推進 課
	研修等への講師派遣	男女共同参画に関する講師を派遣する。					人権推進 課
	男女共同参画の推進 等に取り組む事業所 認証制度の運用・周知	(再掲)1-1-①					人権推進課